

11月上旬「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が発行されます! ～年末調整・確定申告まで大切に保管を～

国民年金保険料は、所得税及び住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります。その年の1月1日から12月31日までに納付した保険料が対象です。

この社会保険料控除を受けるためには、支払ったことを証明する書類の添付が義務付けられています。このため平成22年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方については、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が本年11月上旬に日本年金機構本部から送付されますので、年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書(又は領収証書)を添付して下さい。

また、10月1日から12月31日までの間に今年はじめて国民年金保険料を納付された方については、来年の2月上旬に送付されます。

なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、ご本人の社会保険料控除に加えることができますので、ご家族あてに送られた控除証明書を添付のうえ申告してください。

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」についてのご照会は、控除証明書のはがきに表示されている年金事務所へお問い合わせ下さい。

■問合せ先 日本年金機構 鷹巣年金事務所 お客様相談室 ☎0186-62-1308
八峰町福祉保健課 保険年金係 ☎76-4608

訂正とお詫び

広報はっほう8月号の「平成21年度下半期財政報告」の記載内容に一部誤りがありました。下記のとおり訂正するとともにお詫び申し上げます。

特別会計の収支状況

平成22年3月31日現在

会計別	予算額	収入済額		収入率(%)	
		支出済額	執行率(%)		
国民健康保険特別会計	11億2,201万3千円	10億9,421万8千円	97.5%	9億9,057万6千円	88.3%
老人保健特別会計	682万6千円	394万2千円	57.7%	407万6千円	59.7%
介護保険特別会計	8億7,759万3千円	8億7,689万2千円	99.9%	7億7,678万1千円	88.5%
後期高齢者医療特別会計	8,676万1千円	7,644万1千円	88.1%	7,602万円	87.6%
沢目財産区特別会計	652万5千円	704万3千円	107.9%	552万8千円	84.7%
簡易水道事業特別会計	3億4,117万8千円	2億2,815万1千円	66.9%	2億5,619万8千円	75.1%
公共下水道事業特別会計	4億2,582万2千円	3億5,301万3千円	82.9%	4億1,060万6千円	96.4%
農業集落排水事業特別会計	4億3,025万8千円	7,971万3千円	18.5%	3億8,807万7千円	90.2%
漁業集落排水事業特別会計	4,206万4千円	3,958万2千円	94.1%	3,802万1千円	90.4%
町営診療所特別会計	7,638万9千円	8,560万8千円	112.1%	6,758万8千円	88.5%
合計	34億1,542万9千円	28億4,460万3千円	83.3%	30億1,347万1千円	88.2%

町有財産の状況(基金)

平成22年3月31日現在

基金の名称	20年度末現在高	積立額	繰入額	21年度末現在高
一般会計	18億6,470万円	2億2,600万9千円	1億5,195万3千円	19億3,875万6千円
国民健康保険事業基金	883万5千円	6万円	889万円	5千円
介護給付費準備基金等	7,197万1千円	5万6千円	0円	7,202万7千円
町営簡易水道基金	4,482万6千円	13万1千円	0円	4,495万7千円
農業集落排水事業償還基金	3,817万2千円	3万2千円	1,880万1千円	1,940万3千円
合計	20億2,850万4千円	2億2,628万8千円	1億7,964万4千円	20億7,514万8千円

請があり、8月に小手萩地区に2基、大槻野地区に1基設置しています。残りについては、市内の排水管整備などのスケジュールを考慮し、順次、整備していきますが、今後も、個人負担の少ない市町村設置型の優位性をPRし、合併処理浄化槽の整備を推進してまいりますと考えています。

全国学力・学習状況調査 本年も好成绩を収める

4月20日に実施された全国学力・学習状況調査の結果が、7月30日に文部科学省から公表されました。これによると、秋田県の小学6年生は、国語と算数全4科目中4科目で、中学3年生は、国語2科目でそれぞれ全国第1位となり、数学2科目も2位の好成绩で、4年連続で全国トップクラスの成績を収めました。

このような中で、今年もまた八峰町の児童・生徒は、秋田県の平均を上回る成績を収めました。

八峰町の児童・生徒が4年連続して好成绩を収めている背景には、望ましい生活習慣や学習習慣が身につけていること、教育現場における学力向上への取り組みと、併せて実施した学習状況調査の結果に表れているように、家庭や地域が子ども達を応援し、温かく見守って下さることが、学力向上の

9月議会定例会に 提出した主な議案

- 八峰町国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について
- 八峰町過疎地域自立促進計画について
- 一般会計補正予算
6,887万8千円を追加するもの
主な歳出
予防接種委託料
埴川健康センター改修工事費
税関係電算システム導入費
保育所運営費委託料
介護保険特別会計への繰入金など
- 特別会計補正予算
八峰町介護保険事業
八峰町沢目財産区
八峰町簡易水道事業
八峰町公共下水道事業
八峰町営診療所
- 平成21年度八峰町一般会計歳入歳出決算認定
- 各特別会計歳入歳出決算認定
- 人権擁護委員候補者の推薦について
- 八峰町副町長の選任について

底上げに繋がっているものと考えています。

今後とも学校、家庭、地域の連携を深めながら、町の財産である教育的土壌を大切に、「教育立町八峰町」を目指してまいりますと考えています。

副町長に伊藤 進氏(強坂)が就任

9月定例会で選任・同意されました

空席となっていました八峰町副町長に、元八峰町職員伊藤進氏(60歳)が、9月17日の定例会において全会一致で承認され決定しました。



略歴

昭和25年8月15日生まれ
昭和44年3月 能代高校卒業
昭和53年4月 峰浜村職員採用
平成6年4月 埴川支所長
平成10年4月 税務課長
平成14年4月 農業振興課長
平成17年1月 教育次長
平成18年3月 八峰町教育次長
平成21年4月 会計課長

就任のあいさつ

9月議会定例会において副町長に任命されました伊藤進氏。8月31日をもって早期定年退職し、第二の人生を模索している最中の突然の就任要請でありましたので、一瞬戸惑いしましたが、町長のこれからの町政にかける熱い思いを拝聴し、同じ4年間、町政に携わってきた者として、「町民に喜ばれる住みよい町づくりをしたい。」という思いは一緒でありましたので快諾いたしました。

これから4年間町長の補佐役として庁内をまとめ上げ、町長が選挙期間中掲げた公約の一つでも多く実現できますよう、誠心誠意頑張る所存でありますので、町民の皆様をはじめ関係各位におかれましては、今まで以上のご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。